

2015年3月17日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報13号

フラメンゴ地区ガソリンスタンドで短時間誘拐が発生

15日（日）、リオ市フラメンゴ地区のガソリンスタンドにおいて、短時間誘拐（Secuestro Relampago）が発生し、日本企業の所有する車両1台が強奪されました。

1. 発生日時

2015年3月15日（日）16時50分頃

2. 被害品

車両1台（日本企業所有）

その他（車両の書類、運転手の携帯電話等）

3. 被害の状況

上記日本企業の所有する車両（伯人運転手1名のみが乗車）が、フラメンゴ地区のガソリンスタンドにおいて給油のため停車中、3人の賊が、各々拳銃（大型拳銃に見えたとの事）を所持して、運転手に対して扉を開けるように要求した。

抵抗するのは危険と判断した運転手が扉を開けたところ、3人の賊が乗り込んできて、そのまま車を発進させるように要求した。

助手席に1名、後部座席に2名賊が座り込み、運転手を拳銃で脅しながら、運転を強要し、拘束から約30分後の17時15分頃、リオ市北部地方で被害者（運転手）を解放する一方で、車をそのまま強奪して逃走した。

【当館から】

当館治安情報第10号で既報の通り、本年に入ってから、リオ市内の南部地区（ゾナ・スール）で短時間強盗が多発しています。

- 駐車場等での乗降の際には、長時間車内に留まることなく、可能な限り速やかに移動するようにしましょう。
- また、車両の給油の際には、車内に留まることなく、車両をロックした上で、周囲に気を配りながら、安全なところで給油が終わるのを待つようにしましょう。